

事故から学ぶ 石鎚山系 安全登山マップ

登山をする方が増え、ここ石鎚山系での事故がとて増えています。
今一度これから歩くルートを確認し、事故や体調不良のない安全な登山を！

マップの見方

- 1 死亡事故発生箇所
 - 11 重大事故発生箇所
- 事故状況など詳細は右下欄に記載。

石鎚山

鎖場 滑落事故多発！死亡や重症事例多し

鎖場は長い崖でほぼ垂直に切り立っている。壁面は北側に面し、濡れて滑りやすく相当な腕力が必要。恐怖心で動けなくなっても、逃げ場がないので安易に挑まないように！
また、前社森付近の階段は傾斜がきつ、下山中に足を滑らせやすいので注意。



山頂 気が緩みがち 油断禁物！

登りは気持ちが高揚し、不調があっても無理をして登るが登頂後不調となるケースが多い。引き返す勇氣と充分な水分補給を。弥山～天狗岳は熟達者向けのため注意。



成就・土小屋ルート分岐 下山の道を間違えるな！

二の鎖元の鳥居付近に成就社・土小屋方面の分岐あり。ここで間違え下山前に日没となり動けなくなることが多い。ルートの確認はしっかりと！



バリエーションルート

道迷いが頻発

主要コース以外での遭難多し。主な原因は登山道の不明瞭さ、崩落、ルート確認不足。ベテランでも注意が必要。



土小屋登山口

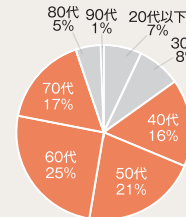
事故白書 2015-2025

この山域の事故の特徴をまとめたのでぜひ参考にしてください。

年代別事故件数

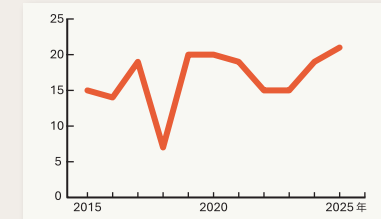
シニアの事故多し

40代以上、特に60代以上のシニア世代の事故が多い。登山ブームを経験した人の体力過信や、情報不足による事故が多く見受けられる。

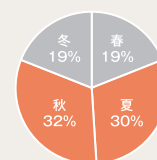


年・季節別事故件数

登山人口増に伴い件数も増加



季節別事故件数

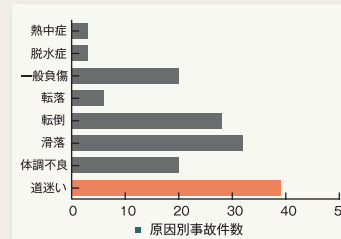


SNSやメディアで登山情報が多く見られたことや、感染症の影響によるアウトドア人口増が背景にあると考えている。季節別で多いのは、初心者が増える夏～秋と雪や氷が残る春先。

原因別事故件数

道迷いが最多

道迷いによる行方不明が多く、中でも知識・経験不足と疲労による判断力低下によるものが多い。また、夏季はシニア世代の熱中症や脱水症も頻発。



登山前に確認！

服装は天候変化に対応できる？

軽装の登山者が非常に多く見受けられるが、体温調節できるよう重ね着を。登山用以外の発熱インナーは、汗をかきやすく冷えやすいのでNG。



ライトはいつも携帯

登山では、予定が後ろ倒しになる可能性は大にある。日帰りでもライトは持参を。



紙の地図も用意

登山アプリは便利だが、スマホが使えない状況を想定し、紙の地図とコンパスの準備もしておこう。



携帯の充電は十分？

登山中はアプリ利用や電波受信で電池が消耗しやすくなる。モバイルバッテリーも携帯を。



体力の過信は禁物！

下山時の疲労や転落などで動けなくなる事例が多発。寝不足、飲み過ぎ、食事抜きも危険。



こまめに水分補給を

熱中症や脱水症予防のため、こまめに水分・塩分を採ろう。水分だけでは熱中症リスクあり！



登山計画を立てよう

ルート、コースタイム、危険箇所などを必ず事前に確認。登山届けも提出を(ネットでも可)。



天気を確認しよう

現地の天候や積雪状況に合わせた装備を準備！天候が悪化しそうなときは、日程変更を。



鎖場はヘルメットを

鎖場から滑落しての死亡や重症事故が多数。ヘルメットひとつで救われる命があります。



石鎚山系 (広域)



事故発生状況

- 1 70代男性/4月/土小屋から入山後に行方不明
- 2 60代男性/3月/二の鎖付近下山中に約300m滑落
- 3 40代男性/3月/前社森付近の登山道から約50m滑落
- 4 70代男性/時季不明/西之川ルート登山中道迷い遭難
- 5 50代男性/2月/高瀬から下山中に滑落し、足を負傷
- 6 60代女性/11月/西黒森付近で道迷い後遭難
- 7 70代男性/3月/もみじ谷を下山中、滑落
- 8 60代男性/5月/石鎚山山頂付近で転倒し脱臼の疑い
- 9 70代女性/8月/夜明峠を下山中に足が痛くなり動けなくなる
- 10 70代男性/7月/夜明峠付近で熱中症の症状で動けなくなる

道迷い遭難多発 迷ったら戻るべし！

照明器具を持たない状態で道に迷い、日没後動けなくなるケースが多い。また、迷ったら沢や谷には下らず、登り返すか、根根を目指して上ること！

- 11 50代女性/10月/試しの鎖付近で滑落し骨折疑い
- 12 30代男性/5月/八丁坂付近で脱水症で動けなくなる
- 13 40代女性/10月/八丁坂付近で転倒し骨折疑い
- 14 60代男性/8月/八丁坂付近で転倒し負傷する。
- 15 40代男性/8月/土小屋ルートで熱中症で動けなくなる
- 16 50代男性/10月/下山中に大森山付近で道迷い後に遭難 ※発見に至らず
- 17 30代男性/10月/下山中に刀掛付近で道迷い
- 18 20代男性/11月/西之川から登山中に岩原付近で道迷い
- 19 60代女性/時季不明/伊予富士山頂で熱中症に
- 20 50代男性、50代女性、50代男性、50代男性、40代女性/笹ヶ峰下山中にグループで道迷い

石鎚山系連携事業協議会

データ提供：西条市消防本部 (2015～2025年度)

